

INSIDER
GUIDES
from GoUSA

アイランド・ ディスカバリー・シリーズ

ハワイの島々

アイランド・ディスカバリー・シリーズ ハワイの島々



のどかなビーチ、滝、鮮やかな緑が広がる熱帯雨林、活気のある文化が魅力のハワイの島々を巡るアイランドホッピングに出かけましょう。おいしい食べ物と、のんびりしたライフスタイルを知れば、誰もがきっとハワイの虜になってしまうはず。6つの主要な島を巡る旅を通して、ハワイの緑あふれる風景を堪能し、歴史について学び、アロハ精神を体験することができます。オアフ島、カウアイ島、「ビッグアイランド」の愛称で親しまれているハワイ島、マウイ島、ラナイ島、モロカイ島を巡り、それぞれの島独自の魅力に触れてみませんか。

ハワイ州オアフ島

1~3 日目

オアフ島にあるハワイ州の州都には、たくさんのアクティビティや見どころがあります。まずは、30 万年前のクレーター、ダイヤモンドヘッド州立記念公園 (**Diamond Head State Monument**) から観光を始めましょう。1 キロメートルも歩かないうちにクレーターの縁にたどり着くと、そこからは太平洋と市街地の絶景を見渡すことができます。真珠湾攻撃の犠牲者に追悼を捧げるために建てられたアリゾナ記念館 (**USS Arizona Memorial**) では、歴史に関する展示を見学しましょう。沈没した戦艦に関する展示物も見ることができます。一方、ハナウマ湾でのスキューバダイビングやシュノーケリングでは、難破船、サンゴ礁、海洋生物を見ることができます。ビショップ博物館 (**Bishop Museum**) では溶岩流や、2,400 万点にのぼる文化遺物をじっくり見学できます。オアフのノースショア (**North Shore**) は「世界のサーフィンの中心地」として知られています。全長約 11 メートルのビーチがあり、波の高さが常に 9 メートルに達することから、サーフィンの主要なトーナメントの多くがここで開催されます。スリルをそれほどお求めでない方には、世界的に有名なワイキキビーチ (**Waikiki Beach**) がおすすめ。初心者でも小さな波と戯れることができます。好みやアクティビティに合わせて豊富なビーチから選べるのも、全長 160 キロメートルの海岸線を有するオアフ島ならではの、ホノルルを訪れたら、ハワイの君主制の舞台となった 19 世紀の公邸、イオラニ宮殿 (**Iolani Palace**) は必見です。ポリネシア・カルチャー・センター (**Polynesian Cultural Center**) に立ち寄って、この地域の民族と文化の多様性について見識を深めてみてはいかがでしょうか

宿泊地: オアフ島



ホノルルの戦艦ミズーリ記念館



ハワイ火山国立公園

ハワイ州カウアイ島

4~6 日目

ホノルルから飛行機でわずか 15 分。600 万年の歴史があるこの「ガーデンアイランド」は映画の舞台となったことで人気になりました。緑豊かな風景で知られるこの島の魅力をその目で確かめてください。ワイメアキャニオン州立公園 (Waimea Canyon State Park) とコケエ州立公園 (Koke'e State Park) のハイキングでは、ワイポオ滝 (Waipoo Falls) やカララウ渓谷 (Kalalau Valley) の美しい景色を楽しむことができます。熱帯雨林の中を歩いたり、マス釣りをしたり、自然史博物館を見学したりして過ごしましょう。ナビリコースト州立公園 (Nā Pali Coast State Park) をカヤックで進めば、「パリ」と呼ばれる崖のドラマチックな景色が目の前に広がります。怖いもの知らずな方は、世界屈指の絶景を楽しめる、17 キロメートルにわたる海岸線沿いのカララウトレイル (Kalalau Trail) のハイキングに挑戦してはいかがでしょうか。そこまで冒険熱心ではないという方は、南海岸にある人気のポイプビーチ (Poipu Beach) で、サーフィンや水泳、シュノーケリングを楽しみましょう。

宿泊地:カウアイ島

ハワイ島、通称「ビッグアイランド」

7~9 日目

州の名前と同じ名前と呼ばれるハワイ島は、ハワイ諸島最大の島です。目を見張るような美しいビーチに囲まれたターコイズブルーの海に飛び込みましょう。カイルアコナの浅いラグーンでは、シュノーケリングをしながら地元で「ホヌ」と呼ばれるウミガメを観察しましょう。カウボーイの町ワイメアでは、馬や全地形対応車 (ATV) に乗って自然が残る地域や牧草地や牧場を巡り、ワイピオ渓谷 (Waipi'o Valley) では、森の中を歩き、黒砂の海岸、滝、噴気口がある神秘的なクレーターを訪れましょう。火山活動に興味があるなら、ハワイ火山国立公園 (Hawaii Volcanoes National Park) がおすすめです。2つの活火山を見れば、思わず感嘆の声が上がるはず。そのうちの1つマウナロア (Mauna Loa) は世界最大の火山です。チェーン・オブ・クレーターズ・ロード (Chain of Craters Road) の溶岩の道をドライブしたら、公園内のジャガー博物館 (Jaggar Museum) とボルケーノ・アート・センター (Volcano Art Center) にも足を運んでみてください。

宿泊地:ハワイ

**INSIDER
GUIDES**
from GoUSA



ハワイ州マウイ島

10～12 日目

2 番目に大きな島であるマウイ島の名物は、ホエールウォッチングと手つかずの砂浜。白砂だけでなく、黒や赤色の砂もあります。ウォータースポーツ用品の専門店では、シュノーケリング、ダイビング、サーフィン、ウィンドサーフィン、カヤック、スタンドアップパドルボードを楽しみたい方を対象としたサービスを提供しています。冬はホエールウォッチングに最も適した季節で、安全な沿岸部に母クジラと赤ちゃんクジラが集まります。ロード・トゥ・ハナ (**Road to Hana**) をたどる風光明媚なドライブでは、途中、人里離れた場所にあるツインフォールズ (**Twin Falls**) などの滝で泳いだり、ワイアナパナバ州立公園 (**Wai'anapanapa State Park**) の黒砂のビーチで水浴びしたり、海中洞窟を探検したりと、さまざまなアクティビティが楽しめます。ハレアカラ州立公園 (**Haleakala State Park**) を訪れて、キパフル地区 (**Kipahulu District**) の滝を訪れたり、7つの聖なる池 (**Seven Sacred Pools**) で泳いだり、ハワイの古代遺跡をハイキングで巡ったりするのもおすすめです。このアクティビティには丸1日確保しておきましょう。夜はハナで1泊しても、滞在拠点のリゾートに戻っても構いません。ハレアカラの日の出も外せません。早朝に出発し、車を1時間走らせる価値は充分にあります。雲間から太陽が昇る時の荘厳な光景は、一生忘れることができないでしょう。農地直送の食材を使った料理と新鮮なシーフードが定番のマウイ島では、最高レベルの食事が楽しめます。ルアウに参加して、夕暮れをバックに、ハワイの郷土料理を味わい、地元の音楽を聞き、有名なフラダンスを楽しむのもお忘れなく。

宿泊地:マウイ島

ハワイ州ラナイ島

13～15 日目

マウイ島から約15キロメートルの所にあるラナイ島は、ハワイで最も小さな居住島です。豪華な宿泊施設、ワールドクラスのゴルフ、乗馬、奥地でのオフロードアドベンチャー、美しいビーチ、緑豊かな熱帯雨林、壮大な自然保護区など、この島の魅力を挙げればきりがありません。この小さな島は美しく、多様性に富んでいます。

宿泊地:ラナイ島

ハワイ州モロカイ島

16～18 日目

600メートルの崖から白砂のビーチまで、ハワイの本来の姿をとどめるモロカイ島は、今でもハワイのルーツに忠実です。文明に汚されていない場所でアウトドアを楽しみたい方にとって、これ以上の場所はありません。

宿泊地:モロカイ島

INSIDER
GUIDES
from GoUSA



レインボーフォールズ

アメリカ旅行のヒントやアイデアが満載のGoUSA.jpをご覧ください。